

産業用汎用電気機器の出荷実績 2023年2月度

JEMAでは、わが国重電産業の景況を、産業用汎用電気機器の市場動向を通して把握していただくことを目的に、JEMA会員独自で実施している重電機器自主統計を公表しています。

本ニュースリリースでは「2023年2月度」における産業用汎用電気機器の出荷実績を公表します。

2月度の出荷実績

【概況】

産業用汎用電気機器の2月度出荷金額は807億円、前年同月比(以下前年比と略記)110.2%となり、26ヵ月連続のプラスとなった。2月単月としては、統計を公表している2010年度以降で過去最高の出荷金額となった。

なお、汎用インバータ、サーボモータ(アンプ含む)、プログラマブルコントローラは、半導体製造装置、電子部品関連業界向けの需要はやや落ち着きつつある。また、各機器とも半導体を中心とした部品調達難の影響は継続している。

【回転・駆動機器】

回転・駆動機器の出荷金額は302億円、前年比109.4%となり、9ヵ月連続のプラスとなった。

- ・三相誘導電動機(75kW以下)は53億円、前年比105.3%となり、25ヵ月連続のプラスとなった。
- ・汎用インバータは75億円、前年比141.0%となり、7ヵ月連続のプラスとなった。国内出荷は44億円、同136.9%となり、7ヵ月連続のプラス、輸出は31億円、同147.1%となり、9ヵ月連続のプラスとなった。
- ・サーボモータ(アンプを含む)は、174億円、前年比100.9%となり、5ヵ月連続のプラスとなった。輸出は63億円、同80.3%となり、11ヵ月連続のマイナスとなったものの、国内出荷は110億円、同118.3%となり、9ヵ月連続のプラスとなった。

【配電・制御機器】

配電・制御機器の出荷金額は369億円、前年比118.7%となり、23ヵ月連続のプラスとなった。

- ・標準変圧器(2,000kVA以下)は75億円、前年比111.3%となり、22ヵ月連続のプラスとなった。
- ・プログラマブルコントローラは161億円、前年比134.5%となり、9ヵ月連続のプラスとなった。国内出荷は73億円、同120.4%となり、4ヵ月連続のプラス、輸出は88億円、同148.9%となり、10ヵ月連続のプラスとなった。

